

各 位

上場会社名	株式会社 ウェッズ
代表者	代表取締役社長 川口 修
(コード番号)	7551)
問合せ先責任者	常務取締役商品兼管理担当 谷越 時義
(TEL)	03-5753-8201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	30	50	20	4.50
今回発表予想(B)	8,700	△80	10	10	2.24
増減額(B-A)	△800	△110	△40	△10	――
増減率(%)	△8.4	――	△80.0	△50.0	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	8,897	△42	44	17	3.87

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	500	550	320	71.99
今回発表予想(B)	23,000	450	500	300	67.49
増減額(B-A)	△1,000	△50	△50	△20	――
増減率(%)	△4.2	△10.0	△9.1	6.3	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	23,457	475	526	300	67.53

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	10	25	0	0.00
今回発表予想(B)	6,700	△60	0	0	0.00
増減額(B-A)	△500	△70	△25	0	――
増減率(%)	△7.0	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	6,951	△34	22	△2	△0.58

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	450	450	220	49.49
今回発表予想(B)	18,000	400	400	200	44.99
増減額(B-A)	△1,000	△50	△50	△20	――
増減率(%)	△5.3	△11.1	△11.1	△9.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	18,130	426	408	206	46.38

修正の理由

(1)平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想の変更理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、第1四半期の実績と第2四半期の進捗状況並びに見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ下方修正いたします。

主たる要因は、自動車関連卸売事業及び自動車関連小売事業が消費の低迷及び原価の高騰等により、前回発表時より更に厳しい状況にあり、自動車関連卸売事業の売上高は約600百万円減る見込みであり、自動車関連小売事業の売上高は約150百万円減る見込みであります。

このような状況により、第2四半期累計連結業績予想を、売上高8,700百万円(前回予想比8.4%減)、営業損失80百万円(前回予想は30百万円の営業利益)、経常利益は10百万円(前回予想は50百万円の経常利益)、四半期純利益は10百万円(前回予想は20百万円の四半期純利益)にそれぞれ修正いたします。

(2)平成21年3月期通期連結業績予想の変更理由

通期の経済状況や市場動向につきましては、引き続き深刻な状況が続くと見込んでいますが、第3四半期からは販売価格の改定効果を見込んでおり、かつ約20百万円の販売管理費及び一般管理費の削減等の対策により年間業績の落ち込みに歯止めをかける予定であります。

このような状況により通期の連結業績予想は第1～第2四半期の下方修正と第3～第4四半期の業績改善対策を織り込み、売上高23,000百万円(前回予想比4.2%減)、営業利益450百万円(前回予想比10.0%減)、経常利益500百万円(前回予想比9.1%減)、当期純利益300百万円(前回予想比6.3%減)にそれぞれ修正いたします。

(3)平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想の変更理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、第1四半期までの実績と第2四半期の進捗状況並びに見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益をそれぞれ下方修正いたします。主たる要因は、自動車関連卸売事業がアルミホイール高級品を中心に消費低迷により前回発表時より更に厳しい状況にあり、売上高は約500百万円減る見込みであります。

このような状況により、第2四半期累計個別業績予想を、売上高6,700百万円(前回予想比7.0%減)、営業損失60百万円(前回予想は10百万円の営業利益)、経常利益0百万円(前回予想は25百万円の経常利益)にそれぞれ修正いたします。

(4)平成21年3月期通期個別業績予想の変更理由

通期の個別業績予想につきましては、自動車関連卸売事業が個人消費低迷の影響を受けると見込んでいるものの、第3四半期からは販売価格の改定効果や約20百万円の販売管理費及び一般管理費の削減により、年間業績の落ち込みに歯止めをかける予定であります。

このような状況により通期の個別業績予想は第1～第2四半期の下方修正と第3～第4四半期の業績改善対策を織り込み、売上高18,000百万円(前回予想比5.3%減)、営業利益400百万円(前回予想比11.1%減)、経常利益400百万円(前回予想比11.1%減)、当期純利益200百万円(前回予想比9.1%減)とそれぞれ修正いたします。

以上